

事業計画書

事業名	移動型スケートパーク「CAEAVAN PARK」
実施場所	沼津市内の公園、公共空間、遊休地など
実施予定期間	※イベントや研修会等の当日だけでなく、準備期間・実績の取りまとめ期間等も含めて記載して下さい。 2019年 4月 1日 ~ 2020年 2月29日

◎事業概要

※事業の概要を100~200字で簡潔に記載して下さい（事業の紹介などで使用します）。

BMXやマウンテンバイク（以下MTB）、ランニングバイクなどの自転車やスケートボードの遊び場を、移動型スケートパーク「CARAVAN PARK」で提供する。公園や施設を周遊することで、人が集まり、にぎわいが生まれると共に、各種協議の普及、地域再発見、新たなコミュニティや観光の創出ができると考える。

◎目的

※何を目的として実施する事業であるか（事業を行うきっかけ（地域の問題点や課題、社会背景など）や、課題解決のためにどんなことが必要と考えるか）を記載して下さい。

2020年東京オリンピックではBMX、MTB、スケートボードなどが正式種目となっており、注目が高まっている。2018年に実施した観光戦略課社会実験でのアンケートでは、「競技を行う場所がない」、「常設を希望」、「初心者向けスクール希望」をいう声が大半であった。

本事業では、軽量小型の障害物（以下セクション）を製作し、年間を通じて市内の公共の場や商業施設を移動するスケートパークを設置運営する。スポーツの場所を提供するだけでなく、来場者が公共の場を周遊し交流できる企画を共催することで、人と人、人と地域を繋げ、「にぎわいを生む」事を目的とし、様々な人が公園を使いこなす気運を作る。

また、アーバンスポーツ（※注1）は、地域のショップ、アート、ファッションなどの文化と密接に関係している為、新しい利活用のアイデアが生まれると考えている。

将来的には、沼津を若者文化の聖地にし、アーバンスポーツ、ファッション、音楽、クラフトビールなど、若い世代が魅力を感じ移り住むような街のコンテンツを増やし、全国に発信することを目指す。

※注1：BMX、スケートボード、パルクール、インラインスケート、ブレイクダンスなど若者に人気の都市型スポーツを指す。

◎実施内容

日 程	実施項目・作業項目
	<p>※イベントや研修会等の行事日程だけでなく、実施内容(打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会)、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、事業期間すべてにわたる実施内容を記載して下さい。</p> <p>【日程】</p> <p>4月：セクション製作 木製にてセクションを製作する。(ワークショップ開催) 実施場所を視察、範囲、配置、安全管理などを検討後、使用許可などの申請をする。 セクションはレンタカー、または自家用軽トラックにて移送する。保管は、代表者私有地に保管。</p> <p>： 広告作成、宣伝 ・チラシを作成し、配布する。 ・SNSを利用して製作、製作ワークショップ、実施などの情報を発信する。(常時更新) ・市の広報を利用する。(実施月ごと事前に申請)</p> <p>： スポンサー、出店者募集 ・スポンサー：セクションへのバナー、チラシ、SNS掲載。 ・出展者：本事業目的の賛同する出店者を市広報で募集。</p> <p>5月～12月：9回実施(最終予定回数) 基本、実施月の土日2日間。終了後、修繕、保管し次回開催時に設置する。</p> <p>1月～2月：アンケート結果集計、報告書作成</p> <p>【実施場所】</p> <p>★公園 ※緑地公園課に相談し、下記公園での開催は大枠で可能(1月現在)。 今後、開催場所変更、範囲、安全管理などの細かい点は調整する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・愛鷹運動公園パンプトラック跡地(4月予定) ・片浜北公園(5月予定) ・門池公園(6月予定) ・TOGO PARK 島郷公園予定地(7月予定) ・中央公園(8月予定) ・岡宮1号公園(10月予定) ・筒井町公園(11月予定) <p>★イベント ・Living blue(9月予定) 西浦らららサンビーチ ・静岡オーガニックフェスティバル(12月予定) 愛鷹運動公園</p> <p>★その他の公共空間、施設など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沼津北口歩行者天国(調整中) ・風のテラス 狩野川沿い(調整中) ・インザパーク(調整中) ・その他商業施設は調整中 <p>【運営方法】 Team LINK(任意団体)が中心となり、スタッフを配置。 実施場所の規模に合わせ安全管理などを考慮し人員を配置、監視をする。また、アンケートを実施する。</p>

◎事業

※事業の実施により、期待される効果を記載して下さい。

- ・ 競技技術の向上や情報交換を行う場所になる。
- ・ 既存の公園、公共空間を改めて市民が知る機会になる。
- ・ 公共空間ににぎわいが生まれる。
- ・ 公共空間や遊休地を利用する文化を作り、様々な人が公園を使いこなす気運を作ることができる。

成果指標	<p>※事業効果を客観的に評価できるよう、具体的な数値等を用いて成果指標を設定して下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ パークの総利用者数 	指標の検証方法	<p>※左記指標の検証方法を記載して下さい。</p> <p>利用者全員に事業効果に沿った内容のアンケートの記入をお願いし、利用者数を把握する。</p>
------	---	---------	---

◎評価の視点に合致していることの説明 ※評価の視点については、募集の手引きを必ず確認して下さい。

<p>公益性 ・ 必要性</p>	<p>※公益性：地域のまちづくりの推進に如何に寄与できるのか、不特定多数の市民の利益にどうつながるのか等について記載して下さい。</p> <p>※必要性：事業を実施する意義や、本ファンドによる助成が有益で質の高い事業展開につながる理由を記載して下さい。</p> <p>公益性： スポーツの場を提供するだけでなく、来場者が公共空間など市内を周遊し、交流できる場を提供することで、人と人、人と地域を繋げ、にぎわいが生まれる。</p> <p>また、会場のごみ拾いや施設清掃などの美化活動を行う時間を設け、利用者が地域との共生を考えるきっかけをつくる。</p> <p>必要性： 2018年に実施した観光戦略課社会実験でのアンケートでは、「競技を行う場所がない」、「常設を希望」、「初心者向けスクール希望」という声が大半であった。</p>
地域性	<p>※地域の実状と課題をどう捉え、事業を行うことによってどのように課題を解決するのか、また、地域の特性や地域資源をどのように活かしたか、などについて記載して下さい。</p> <p>地域の実情と課題： ・ 公園などの公共空間や遊休地は多数存在するが、市民の繋がり場として、より有効活用が望めるのではないか。 ・ アーバンスポーツを安全に行える場所が少ない。</p> <p>解決方法： ・ 魅力的なコンテンツを提供する。 ・ パンプトラック運営の実績を踏まえて「CARVAN PARK」を実施する。</p> <p>地域資源をどのように活かしたか： ・ 各地域の公園、遊休地の周知。 ・ 「魅力的なコンテンツ」がある場所は市外からも人が来る。 ・ 地域の出店者との共催でにぎわいが生まれる。</p>

<p>先導性</p>	<p>※事業の新規性や独自性など、新たにチャレンジする点、工夫した点などについて記載して下さい。</p> <p>公共空間を周遊するスタイルのスケートパーク先例がなく新しい。地域の出店者を募り共催することで、新たなつながりが生まれる。</p>
<p>発展性 ・ 継続性</p>	<p>※発展性：活動の広がりや波及効果がどのくらい見込め、地域の発展・活性化につながるのか記載して下さい。 ※継続性：本ファンドによる助成終了後も継続的・自立的な活動とするために、事業実施体制や活動資金の確保などどのように取り組んでいくのかについて記載して下さい。</p> <p>発展性： 各競技が認知され、新たな公園の利用者が生まれる。さらに、出店と共催することで、沼津のまちづくりに新たなアイデアとコミュニティを形成することができる。</p> <p>継続性： ・スクールを実施し、利用料、自転車など道具のレンタル料を徴収する。 ・公園民間活力導入や企画として、興味のある事業者コンテンツとして提案する。 ・発信力のあるイベントとして、セクションに広告を掲載、バナーを出すなど、スポンサーを募る。 ・セクションを増やし、イベント頻度を増やし最終的には公共空間のスケートパークなどの常設を目指す。</p>
<p>実現性 ・ 妥当性</p>	<p>※実現性：事業目的と事業内容は合致しているか、実現のために事業内容、予算の積算、自己資金の準備、スケジュール等について工夫した点を記載して下さい。 ※妥当性：各種法令順守、関係者との調整状況、費用に対する事業効果の妥当性について記載して下さい。</p> <p>実現性： 事業内容、予算、スケジュール管理等は、過去のイベント運営で培ったノウハウと team LINK の多種多様なメンバーの知見を反映させる。</p> <p>妥当性： イベント運営は team LINK として実績多数あり。 セクションの製作も過去の実績あり。 ・イベント企画運営：渡会信介 ・セクション製作：やまぶき工芸社 永田暢彦 ・音響：櫻井牧 ・会計：光石奨太 ・パーク運営・スクールなど：team LINK（任意団体、約20名在籍）</p>
<p>活動に対する熱意</p>	<p>※活動の動機、活動に対する意欲・熱意について記載して下さい。</p> <p>昨年、旧少年自然の家で社会実験を実施し、多くの子どもや家族が来場し、アンケートでも継続を望む声が多数でした。本事業は、継続していくためのステップとして、市内のより多くの場所で実施し、さらに多くの意見を集約したいと考えています。資金計画、場所などどのような許可が必要であるか、そのためにどのような準備が必要であるかを検証したいと考えています。</p> <p>また単に、競技を行う場所をつくるというのではなく、多くの人交流し繋がっていき、地域がにぎわっていきような「居場所」を作ることにチャレンジしていきたいと思っています。アーバンスポーツが持つ文化との関係性にも大いに可能性があると感じています。本事業を通じ、直接利用者と話し、一緒に空間を創っていききたいと思っています。</p>

◎次年度以降の活動予定

※ソフト部門（ステップアップ型）新規または2回目の応募で、助成の継続（最大3年まで）を希望する場合は、今後の活動予定と事業継続のための戦略について記載して下さい（今回の応募が次年度以降の助成を約束するものではありません）。

今後の活動予定

- ・アンケートの内容や聞き取り調査をもとに、次年度の事業内容を再構築する。
- ・事業の実施場所を増やし、実施頻度を増やし、活動地域を広げる。

事業継続のための戦略

- ・スクールを実施、利用料を徴収、自転車などのレンタル料を徴収する。
- ・公園民間活力導入や、コンテンツとして興味のある事業者に提案する。
- ・発信力のあるイベントとして、セクションに広告を掲載、バナーを出すなど、スポンサーを募る。

◎実績の評価と改善点（継続事業のみ）

※継続事業については、過去の実績に対する自己評価と実績を踏まえた改善点等について記載して下さい。

2018年度社会実験は2ヶ月という短期間のイベントとしてにぎわいを創った。

本事業では、通年を通し、市内を移動することで、単に一過性のイベントとしてではなく、より日常的にスポーツの場を提供し、にぎわいを生むことで、今後、常設に向けてのきっかけをつくりたい。

◎特に高い公益性を有することの説明（ハード部門のみ）

※補助金申請額が「特に公益性が高い事業」に該当する場合は、その理由を記載して下さい。